

バックホーのバケツと 重機に頭を挟まれ 作業員の男性死亡

重機の周りは、**死角だらけ**です

重機が動いている時は、**不用意に近づいてはいけません**

重機・トラクターの操作は
慣れてきた時ほど、**慎重に!**

油圧ショベルを移動中、傾いて… アームが下がり バケツと前方の振動ローラーの間に 頭部を挟まれ、作業員の男性死亡

油圧ショベル運転の男性逮捕

2024/10/1(火)

30日午後2時すぎ、初山別村有明の村道で雨水管の取り換え工事中、油圧ショベルのバケツとその前方に止められていた振動ローラーとの間に作業員の男性（48）の頭部が挟まり、意識のない状態で病院に搬送されました。その後、男性（48）の死亡が確認されました。

警察は、油圧ショベルを運転していた男性（75）が、アームを上げた状態で前進させた際、油圧ショベルが傾いてアームが下がり、ショベルのバケツと振動ローラーの間に従業員の男性の頭部を挟めて死亡させたとして、油圧ショベル運転の男性を現行犯逮捕しました。調べに対し男性は、容疑を認めています。

警察は油圧ショベルが傾いた原因や、当時の安全管理体制に問題がなかったかどうかなどについて捜査しています。